



平成31年4月22日 発行

新たな時代へ 新年度のスタート！

学校長 村上 昌弘

満開の桜のもと、新しい年度を迎えました。去る4月9日には112名の新入生を迎え、全校生347名になり、新たな時代“令和”に向かって、滝野中学校の教育活動がスタートしました。新年度を迎え決意を新たに頑張ろうという意欲が湧き出ている在校生。入学式の呼名で力強く返事ができていた新入生。新しい時代を迎えるのにふさわしい生徒たちの姿を目の前にして、とても頼もしかったです。



さて、滝野中学校ではこれまでの実績を受け継ぎ、本年度もさらなる充実を図ってまいります。学校教育目標は昨年度と同様に「自ら学び考え、豊かな心をもった生徒の育成」としています。サブテーマは本年度から「いどむ つながる きりひらく」としました。

いどむ たとえ困難なことでも目標を持ち積極的にチャレンジしていくことによって、自分を成長させていく生徒の育成を図っていきます。

つながる 仲間や先生、地域、社会などにつながることによって、新しい自分に出会い、自分を成長させていく生徒の育成を図っていきます。

きりひらく 自分は自分の主人公、自分を創っていく責任者です。夢を持ち、自分の将来を自らの力で切りひらいていく生徒の育成を図っていきます。

この一年間、学習や学校行事、生徒会活動、部活動などを通して、「いどむ つながる きりひらく」生徒の育成に努めてまいります。

また、滝野中学校の校訓は「自律 友愛 努力」です。「自律」とは、自分で考え、自分自身に対し、しっかり責任を持って行動することです。「友愛」とは、自分のまわりにいる仲間や家族など、すべての人のことを思いやり、仲良くすることです。「努力」とは、毎日コツコツと目標に向かって何かを積み上げていくことです。これまでの先輩から引き継がれてきたこの校訓も大事にしながら、生徒たちが充実した学校生活が送れるように、教職員一丸となって頑張っています。



最後に、“地域とともにある学校”として、生徒たちのことをいつも中心に据えて、保護者の皆さんや地域の方々と連携しながら教育活動を行ってまいります。

本年度も、滝野中学校への温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。